

第 4 回認定尿沈渣検査技師養成プログラム

尿沈渣検査は古くから存在している検査でありながら、今なお、新しい知見が追加され発展している検査でもあります。本認定制度を通じて、本邦における尿沈渣検査の精度向上を目指すとともに、アウトプットできる技師の育成に貢献したいと考えます。すなわち、尿沈渣診断により、医師、他職種、同職（病理および血液検査技師）に対し病態を説明できる技師、尿沈渣に関する業績・エビデンスの構築を継続的に行うことができる技師、また、スタッフに対する指導者としての役割を担うことができる技師養成を目指します。

主催：一般社団法人 日本臨床一般検査学会
会期：2026 年 1 月 17 日、18 日
会場：藤田医科大学
募集人数：20 名限定（臨床検査技師）
参加費：20,000 円
申し込み期間：2025 年 9 月 14 日（日）～12 月 14 日（日）予定（当会 HP をご確認ください）

＊日臨技認定一般検査技師資格更新承認研修会 申請中（承認番号： ）

認定プログラム委員：横山貴、宿谷賢一、堀田真希、加藤節子（愛知小児保健医療総合センター）、田中佳

腎臓内科学、尿化学、尿沈渣
小児科医：専門医師による小児の腎臓全般の講義、診断治療
技師：尿化学（定性・定量）、尿沈渣（成分鑑別・意義・病態）

1 日目 1 月 17 日 土曜日

No	時間	講演内容	担当	時間
	9:50-10:00	挨拶、オリエンテーション		
	10:00-10:55	ハイレベル尿定性検査・尿化学検査	堀田 真希 (大阪鉄道病院)	55 分
	11:05-12:00	ハイレベル鏡検術 正常細胞類	宿谷 賢一 (順天堂大学)	55 分
	12:15-12:45	ランチセミナー（尿沈渣自動分析装置）	お弁当は各自で準備下さい	30 分
	13:00-14:00	尿細管障害の診断、治療 -実際の症例を交えて	古田 弘貴 先生（医師） (藤田医科大学医学部腎臓内科学)	60 分
	14:05-15:00	ハイレベル鏡検術 異型細胞類	横山 貴 (新潟医療福祉大学)	55 分
	15:10-16:05	ハイレベル各種円柱と病態解析	田中 佳 (金沢医科大学病院)	55 分
	16:10-17:00	ハイレベルスライドカンファレンス	横山 貴	50 分

2 日目 1 月 18 日 日曜日 実技講習 5 時間

	時間		
	09:00-12:05	尿沈渣標本鏡検 1 グループ：4 名 5 名の講師が交替で尿沈渣の見方を教えます。 ディスカッション顕微鏡での指導有り	55 分 ×3 名
	12:15-12:45	ランチセミナー（尿沈渣自動分析装置）	お弁当は各自で準備下さい 30 分
	13:00-15:00	尿沈渣標本鏡検	55 分 ×2 名
	15:15	閉講式	

【内 容】：受講生は 4 名 1 グループ、5 グループに分かれてチュートリアル形式で鏡検し、随時質問を受け付けます。
ディスカッションしながらの実技に重点を置いた講習です。
指導者はすべて認定尿沈渣検査技師が担当します。

※ 実標本を用いて、5 名の講師が尿沈渣の読み方・鏡検術を伝授。
※ 通常の結果報告＋αのアウトプットができる技師を目指す。

【認定尿沈渣技師養成プログラム申込条件】：当会、会員登録済みであること、臨床検査技師免許取得者であること、一般検査経験 3 年以上であること。

第4回認定尿沈渣検査技師認定試験のご案内

認定一次試験（筆記試験 合計 50 問、30 分過ぎたら退室可、試験問題回収）

【日程】2026 年 1 月 18 日 日曜日（プログラム終了に引き続き実施。希望者のみ）

【会場】藤田医科大学

【受験料】5,000 円

認定二次試験（スライド試験、実技試験、面接など）：一次試験合格者のみ受験可

【日程】2026 年 3 月 15 日（日）10 時～15 時ごろ予定*1)

*1) 不測の事態があれば翌週の 3 月 22 日（日）へ延期

【会場】修文大学

【受験料】10,000 円

- ・ 受験申込は学会 HP の受験申込書で申込みください（養成プログラムとは別の申込が必要）。
- ・ 過去に一次試験を合格したものは、合格の次年度までであれば、二次試験からの受験を認める。
- ・ 受験資格および認定試験に関する詳細は学会 HP をご確認ください。

認定登録

合格通知は2週間以内にご連絡致します。合格された方のお名前・所属は公表致しますのでご承知下さい。

なお、認定証の交付は後日、ご連絡致します。

【登録料】：5,000 円

【認定試験に関する問い合わせ】

<http://ippankensagakkai.kenkyuukai.jp/>